



お薬手帳を持ちましょう

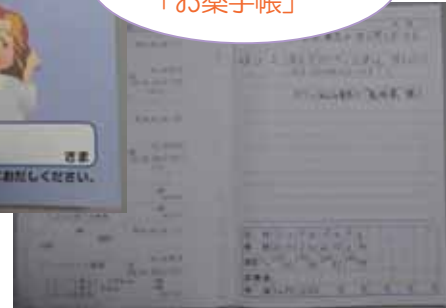
お薬手帳とは

処方されたお薬の名前や飲む量、回数などを薬局が記録する手帳です。

処方箋を受け付けた調剤薬局でもらえます。



役立つアイテム
「お薬手帳」



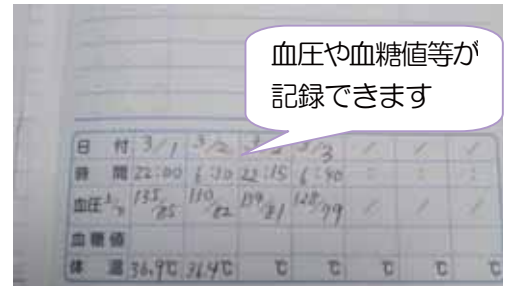
こんなにある！お薬手帳のメリット・使い方

<基本的なこと>

- ・ ご自分の薬の記録(履歴)が一目で分かる。
- ・ 病院や薬局で見せ、複数の病院や診療科にかかっている場合、同じ薬が重なっていないか分かる。
- ・ また、飲み合わせの悪い薬同士が処方されてしまうことも避けられる。
- ・ 体に合わない薬や、副作用が出た場合などは、ご自分で手帳に記入しておく、その後同じような薬が処方されることを防げる。

<健康手帳として、ご自分でいろいろ記入していただくと、次回の診察や薬局で役立ちます>

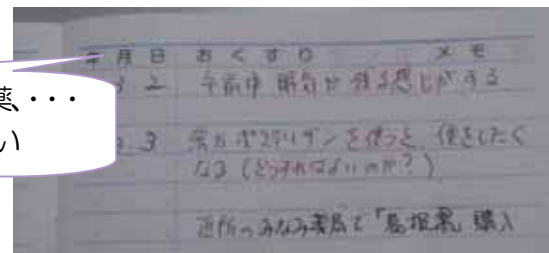
- ・ 日々の体調の変化(薬を飲んでの症状の変化など)を記録する。
- ・ 家で測定している血圧、体温、血糖値などを記録する(右写真参照)。
- ・ 市販薬やサプリメント、健康食品などを買った場合も記入しておく(購入した薬局で記入してもらってもよい)。
- ・ 医師や薬剤師に質問したいことをメモしておく。
- ・ 良い活用があれば、是非、お教えてください！



血圧や血糖値等が記録できます



気づいたことや、相談すること、買った薬、...
等々、いろいろ記入してご活用ください



<さらに、こんな時にも、お薬手帳を見せれば安心！>

- ・ 新しい病院や薬局に行く場合(お薬手帳は、全国の薬局で共通に使えます)。
- ・ 休日診療所や救急病院など、急にいつもとは違う医療機関を受診する場合。
- ・ 旅行や出張時、病院を受診したり、薬局で薬を購入したりするとき。
- ・ 災害時に、避難所などで、臨時に薬を出してもらおう場合(手帳を見せれば、使っている薬の情報を正確に伝えられ、同じ薬を出してもらいやすい。昨年の震災でも手帳が役立ちました)。

★お薬手帳は、薬局窓口でお渡ししています。



まだお持ちでない方はお声をかけてください。★